

	システム名	高知県立図書館・高知市民図書館 新図書館情報システム	文書分類	基本設計書	文書名	デジタルアーカイブ機能設計
--	-------	-------------------------------	------	-------	-----	---------------

No.		機能名		機能概要		備考
1	1	1	新図書館業務	基本要件	基本要件	収蔵品資料のデータベースによる管理(整理、データ化)とそのWebでの公開をサポートするWebシステムを導入すること。
1	1	2	新図書館業務	基本要件	基本要件	日本国内の公立図書館、公立博物館で導入実績があること。
1	1	3	新図書館業務	基本要件	基本要件	複数組織により運用できること(県・市図書館それぞれに加え、こども科学館(仮称)からも使用・公開できること)。
1	1	4	新図書館業務	基本要件	基本要件	利用する組織それぞれで個別に業務アカウントを設けたり、資料の管理ができること。
1	1	5	新図書館業務	基本要件	基本要件	運用途中の利用組織追加もできること。
1	1	6	新図書館業務	基本要件	基本要件	PC、タブレット、スマートフォンなど多様な機器のWebブラウザからアクセスできること。
1	1	7	新図書館業務	基本要件	ログイン要件	職員がログインする際もしくはログイン後の初期画面で、連絡事項を通知できること。連絡事項の表示期間は、無期限と期間指定ともに行えること。
1	2	1	新図書館業務	情報管理	情報の登録	デジタルアーカイブ情報の入力項目として、以下のような項目を登録・入力、照会できること。 収蔵品の性質(写本・手紙・地図・写真・動物/昆虫/植物/鉱物標本など)によって利用する項目を選択できるよう入力項目のセット/テンプレートを管理できること。項目については導入後も一定程度追加することが可能なこと 【項目例】 ・管理館 ・管理番号 ・受入種別(寄贈/寄託/購入) ・受入日 ・寄託日 ・コレクション名(表記、よみ、原綴、外国語表記 等) ・寄託年限 ・購入先/寄贈者/寄託者 ・タイトル(表記、よみ、原綴、外国語表記 等) ・巻次(原綴) ・巻次数値換算 ・著作者/差出人(表記、統一名、よみ、原綴、外国語表記 等) ・場所(出版・収集・採取地等) ・受取人(表記、統一名、よみ、原綴、外国語表記 等) ・出版者(表記、統一名、よみ、原綴、外国語表記 等) ・採取者(表記、統一名、よみ、原綴、外国語表記 等) ・年代(表記) ・ページ数/枚数 ・大きさ(表記) ・形態 ・注記/コメント ・解説 ・請求記号 ・ISBN(ISSN) ・分類1 ・分類2 ・分類3 ・データ登録 ・公開設定 ・印刷可否 ・ダウンロード/保存可否 ・タイトル表示画像 ・サムネイル画像指定 ・文化財指定の有無 ・法令上取扱制限の有無
1	2	2	新図書館業務	情報管理	情報の登録	事前に項目との対応関係を明確にしたCSVファイルの取り込みによる一括登録ができること。
1	2	3	新図書館業務	情報管理	情報の登録	単一項目についての設定変更を検索結果等から選択した複数の資料に対して一括で行えること。
1	2	4	新図書館業務	情報管理	情報の登録	1つの資料に対して画像の登録が複数できること。 また、画像のサイズ・総登録数・フォーマット等については、制約(ストレージ容量に伴う制限を除く)がないこと。 サムネイル画像を任意に指定できること。 各画像のサムネイルは自動的に生成もできること。
1	2	5	新図書館業務	情報管理	情報の登録	1つの資料に対して動画の登録ができること。 また、登録する動画総量はHD画質動画(AVCHDビットレート15Mbps程度想定)換算で合わせて約20時間分程度(135GB程度)を想定。 サムネイル画像を任意に指定できること。
1	2	6	新図書館業務	情報管理	情報の登録	電子データ(動画、画像以外)の登録ができること(データの対象はMS-Officeの各ファイル、PDF、テキスト)。 サムネイル画像を任意に指定できること。
1	2	7	新図書館業務	情報管理	情報の登録	文字コードは「Unicode」に対応すること。異体字セレクタにも対応できること(異体字セレクタの使用にあたり、利用フォントは「IPAフォント」「IPAexフォント」「IPAmj明朝」を想定している)。
1	2	8	新図書館業務	情報管理	カテゴリの登録	分類とは別に、カテゴリの設定を資料に対してできること。 カテゴリは分類とは別に、独立して資料を自由に関連づけることができること。 また、設定の変更は検索結果等から選択した複数の資料に対して一括でもできること。
1	2	9	新図書館業務	情報管理	カテゴリの登録	カテゴリは親カテゴリ、子カテゴリの設定ができること。
1	3	1	新図書館業務	情報管理	情報の公開	収蔵品情報のWebでの一般公開ができること。
1	3	2	新図書館業務	情報管理	情報の公開	資料1点1点について公開の設定ができること。 また、設定の変更は複数の資料に対して一括でもできること。
1	3	3	新図書館業務	情報管理	情報の公開	資料それぞれの項目ごとに公開設定ができること。 また、設定の変更は複数の資料に対して一括でもできること。
1	3	4	新図書館業務	情報管理	情報の公開	資料それぞれの画像・動画・データ1点ごとに公開設定ができること。 また、設定の変更は複数の資料に対して一括でもできること。
1	3	5	新図書館業務	情報管理	情報の公開	公開の設定として、Web公開/館内公開/非公開の3段階設定が最低限可能なこと。
1	3	6	新図書館業務	情報管理	情報の公開	資料それぞれの画像・データ1点ごとに印刷可否設定ができること。 また、設定の変更は複数の資料に対して一括でもできること。
1	3	7	新図書館業務	情報管理	情報の公開	資料それぞれの画像・動画・データ1点ごとに保存可否設定ができること。 また、設定の変更は複数の資料に対して一括でもできること。
1	3	8	新図書館業務	情報管理	情報の公開	公開設定、印刷/保存可否設定を変更する際には、承認権限を持つユーザによる承認を必要とすることもできること。
2	1	1	公開系業務	Web/館内公開	トップ画面	画像が登録されている資料(資料・画像共に公開設定がされているもの)がランダムに表示できること。
2	1	2	公開系業務	Web/館内公開	トップ画面	利用者向けのお知らせを複数表示できること。件数が多い場合に備えて詳細は別画面に遷移も可とする。表示期間は、無期限と期間指定ともに行えること。

	システム名	高知県立図書館・高知市民図書館 新図書館情報システム	文書分類	基本設計書	文書名	デジタルアーカイブ機能設計
--	-------	-------------------------------	------	-------	-----	---------------

No.	機能名		機能概要	備考
2 1 3	公開系業務	Web/館内公開	トップ画面	トップ画面は、利用する組織毎のトップ画面と、全利用組織の総合トップ画面とが設定できること。
2 2 1	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	登録している収蔵品資料の検索を行うことができること。
2 2 2	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	特別資料(貴重書・各家文書・文庫単位)を選択して検索ができること。
2 2 3	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	条件を任意に設定し、定められた文字入力規則性・一致方向のもとで、目的の資料を検索できること。 ①完全一致検索 ②部分(中間)一致検索 ③前方一致検索 ④後方一致検索
2 2 4	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	検索対象項目同士の論理演算ができること。 ①論理積(AND) ②論理和(OR) ③否定(NOT)
2 2 5	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	検索結果に対して2次(絞り込み)検索ができること。 検索できる項目、絞り込み回数に制限がないこと。
2 2 6	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	書誌を構成する各書誌的事項(タイトル・責任表示等)の各内容を対象とした任意の条件に合致する資料の検索ができること(各書誌的事項のそれぞれの項目に対して個別に検索条件を設定できること)。 (「任意の条件」とは、項番2-2-3と2-2-4で定義されている任意の条件を指す。)
2 2 7	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	目録の全項目任意の条件に合致する資料の検索ができること。 任意の項目は対象外とできること。
2 2 8	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	検索文字として使用できる文字種に特段の理由がない限り制限を設けないこと。 ①漢字 ②ひらがな ③カタカナ ④英数字
2 2 9	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	漢字については異体字・旧字の区別なく検索できること。
2 2 10	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	文字数(特にタイトル等での1文字書名)が少ないときでも検索できること。
2 2 11	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	複数の単語を空白で区切ることで、空白をANDとみなし検索ができること。
2 2 12	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	複合検索が随意にできること。
2 2 13	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	検索方法および注意事項を表示できること。
2 2 14	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	簡易検索画面(一つの検索入力欄による検索画面)を持つこと。
2 2 15	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	カテゴリを選択することにより、そのカテゴリの資料を一覧表示するカテゴリ検索ができること。
2 2 16	公開系業務	Web/館内公開	資料検索	検索処理は原則5秒以内に完了すること。 なお、業務要件により上記性能の確保が困難と想定される場合、システム構築時に委託者と協議の上、理性能を確保するための方式とそれによる目標性能を決定することとする。
2 2 17	公開系業務	Web/館内公開	資料検索結果一覧	資料の検索結果が一覧表示できること。 一覧表示する項目については詳細設計にて検討を行う。
2 2 18	公開系業務	Web/館内公開	資料検索結果一覧	資料検索結果一覧画面にて、1操作で各資料詳細画面が表示できること。
2 2 19	公開系業務	Web/館内公開	資料検索結果一覧	資料検索結果一覧画面にて、資料に画像がある場合に判別ができるよう、アイコンの表示や、代表画像のサムネイル表示などができること。
2 2 20	公開系業務	Web/館内公開	資料検索結果一覧	資料検索結果一覧画面にて、検索語に関連したキーワードを検索候補として表示できること。
2 2 21	公開系業務	Web/館内公開	資料検索結果一覧	資料検索結果一覧画面にて、検索語に類似したキーワードを検索候補として表示する「もしかして機能」ができること。
2 2 22	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	資料詳細画面で資料のサムネイル表示ができること。 表示する画像には電子透かしを埋め込み、適切でない二次利用を防止する。
2 2 23	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	資料詳細画面から資料画像・動画・データの表示ができること。 表示する画像には電子透かしを埋め込み、適切でない二次利用を防止する。
2 2 24	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	資料画像を拡大・縮小するとともに表示ウィンドウのサイズに画像の縦辺・横辺、画像全体を簡単に合わせるができること。 また、1操作で表示している画像の全体が見えるようにできること。
2 2 25	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	資料画像を回転することができること。
2 2 26	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	資料画像・データが複数ページとして構成されている場合、ページ遷移ができること。また、詳細画面上で総ページ数や現在ページ数が表示できること。
2 2 27	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	印刷可能設定をしている資料画像を印刷することができること。
2 2 28	公開系業務	Web/館内公開	資料詳細	保存可能設定をしている資料画像・動画・データをダウンロードすることができること。
2 2 29	公開系業務	Web/館内公開	資料検索結果一覧 資料詳細	資料の検索結果の一覧表示画面、各資料詳細画面共に、検索語についてはハイライト表示ができること。
2 2 30	公開系業務	Web/館内公開	資料情報のダウンロード	資料一覧画面、資料詳細画面の目録情報については、テキストファイル又はCSVファイルとしてダウンロードできること。
2 3 1	公開系業務	Web公開	URL固定化	各資料詳細画面についてはパーマリンクにより永続的にアクセスできること。
2 3 2	公開系業務	Web公開	API連携	インターネット経由によるアクセスに対応できるAPIを提供できること。 ①OpenURL ②OpenSearch ③SRU ④SRW
2 3 3	公開系業務	Web公開	他機関連携	以下のAPIにより情報を提供している他機関のデジタルアーカイブを横断検索できること。 ①OpenURL ②OpenSearch ③SRU ④SRW
2 3 4	公開系業務	Web公開	国立国会図書館連携	インターネット経由によるアクセスに対応できるAPIを提供できること。 国立国会図書館デジタルアーカイブポータル事業によるデジタルアーカイブ情報の機械的収集に対応するためOAI-PMHへの対応を行う。